

感動新聞 平成 21 年 12 月号 発行者 細川栄一

皆様、こんにちは！ 新型インフルエンザに掛らないようにしましょうね。

ビジネス経営の最前線で頑張っておられる方の役に立つ情報となればと思います。喜んで頂ければ幸いです。

不況時の5つのメリット

デフレスパイラルという実感が現在の日本では起きています。
冬のボーナス2割減少、失業率アップなど、景気に悪いニュースばかりです。
きっと来年はもっと悪くなることを覚悟しておかなければいけません。
しかし、悪いことばかりではありません。
視点を変えれば、ピンチは大きなチャンスです！

目の前に起きている「事実」は一つです。
でも、その事実をどう捉えるかが、貴方の人生を決めるという考え方も事実なんです。

「この不況の時代に生きていてよかった」という思考パターン

不況時の5大メリット

1つ目は、創意工夫が生まれる。

簡単には売れませんから、どうやったら売れるかじっくり考えることになります。

「好況よし、不況なおよし」松下幸之助氏の言葉を思い出します。

2つ目は、不況が新たなビジネスチャンスを生み出します。

いろいろなリフォーム、カーシェアなどレンタル需要の増大。モノを大切にします。

無駄な外出などしませんから、家族で楽しむことになり、より絆や縁を大切になります。

3つ目は、自分を磨く、そんなタイミングとなります。

根本、土台づくりのため、個人でも企業でも、もっと学んで智慧を付け自分を守る気になる。

愚直に頑張ってきた人のチャンスです。

不況の時こそ、しっかりと根を張る、強さを身につける最大のチャンスだと思います。

4つ目は、自分の軸がしっかりしてくることで。

有名ブランドに拘らず、高価でなくても自分に気に入ったものを選ぶようになります。

つまり、自分の価値観で選択することが多くなります。

それぞれが自分の価値観を見つめ直すこととなり、自分らしい生き方を考えます。

5つめは、思いやりが増えることで。

人に優しくなったり、誰かのために生きることによって価値を感じる人が増えてきたと感じます。

裕福（お金）を追いかけてきた時代から、本当に大切な人との繋がりを大事にする時代へ。

つまりは、本当の意味での真実の幸福（愛）を感じることを求めてきます。

「確かにこの不況の時代は大変な時代です。しかし恐れてはいけません。これは変革のための最大のチャンスなのです」ムハメド・ユヌス

参考著書：人生を好転させる「新・陽転思考」和田裕美 ポプラ社

こんなことも真実です。

幸福だと決めるのは、貴方次第です。

不幸だと決めるのも貴方次第です。

つまりは、幸福か不幸かを、貴方の心が感じるから、そう決めるのです。

「美しい」と感じる「貴方の心」が美しいのです。

あなたが、どう感じるか？ どう思うのか？

それによって、あなたの人生をあなた自身が、あなたの心が決めているのです。

事実は一つ、その事実をどう捉えるのか？ あなたの価値観が決めているのです。